



# 心の笑顔通信

## 最終記念号 Vol.25

〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-24-18-301  
Tel 045-566-2272 Fax 045-561-0803  
c556smile@oregano.ocn.ne.jp

発行：心の笑顔サポートセンター  
発行責任者：小山田 治子  
編集者：五十嵐 美貴

☆☆☆☆

長い間のご協力  
ありがとうございました

小山田 治子

2002年夏。NPO法人がまだまだ少なかった頃、CHR研究所で学び、何か社会活動をしたと考えていた人たちに呼びかけ、集まったメンバーを中心に何度かの会合を開き、組織運営に詳しい人たちの協力を得て、いよいよNPO法人心の笑顔サポートセンターが活動を始めたのは翌年の5月。あれから10年が経ちました。

10年ひと昔と言いますが、この10年を振り返ってみると、一つの大きな波が寄せてきて頂点を迎え、そしてすうっと引いてしまったような感じ です。交響曲に例えると紙芝居が出来上がって、様々なところに出かけていたところが第3楽章の始まりでしようか？そして今静かに第4楽章が幕を閉じました。この波を作り、また交響曲を演奏してくださった多くの方々に心よ

り感謝申し上げます。10年間に体験した様々な場面が、額縁で飾られた1枚1枚の絵画のように鮮やかに脳裏に浮かんで参ります。

活動の現場では、メンバー同士が必ずしも考えや思いが一致する場面ばかりではなく、組織活動の難しさに直面することも多々あったと思いますが、この活動があればこそその思いがけない良き出会いも多くあって、それを上回る充実感や喜びを体験して頂けたと思います。10年間は長くもあり、あつという間でもありました。2、3年で活動停止のNPO法人が多いと言われていましたが、素人集団でここまでやってこられたのは、中心となって動いてくださった方々の努力の賜物と思っております。10年先はわからないとつくづく思います。活動を続けたい気持ちにはあっても、ご主人の転勤や親の介護が始まった人、また仕事で忙しくて時間を割くことができなくなつた人など個人の変化はもろろん、更に社会も大きく変化してきました。

法人は解散しましたが、主だった活動はそのままの形で続けています。電話相談はリーダーにとつては心のよりどころのようですし、サロンも笑い声いっぱい本音トークを展開しています。紙芝居教室も益々必要な時代になってきました。社会面を賑わす事件をみると家庭がいかに大切かを物語っていますので、地道に親教育を続けたいと思います。

『都会のオアシス』をつくりたいと始めたCHR研究所は、時を同じくして、2部屋から1部屋に縮小しましたが、初心を忘れずに、心を癒す温かい空間を保ち、笑顔を取り戻すお部屋としてまだしばらくは続けて参りますので、気楽にお越しください。そして、共有した10年間の思い出話で心を温かくして、前向きに生きるエネルギーの補給場所になりたいと思います。本当にご協力ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

☆☆☆☆